

2013 年 1 月 17 日

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

ーお知らせー

Hadoop Conference Japan 2013 Winter にて、
『Logicad』 を支えるテクノロジーに関して講演

<http://www.logicad.com/>

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：穂谷野智）は、このたび運営するディスプレイ広告の配信最適化プラットフォーム『Logicad』のテクノロジーに関する講演を行います。

■詳細

- ・ イベント名：「Hadoop Conference Japan 2013 Winter」
- ・ URL：<http://hcj2013w.eventbrite.com>
- ・ 日時：2013 年 1 月 21 日（月） 10:00～18:00（受付開始 9:30）
- ・ 会場：東京ビッグサイト 会議棟 <http://www.bigsight.jp/general/access/>
- ・ 主催：日本 Hadoop ユーザ会
- ・ 講演テーマ：『AWS を活用したリアルタイム広告の入札・配信・ログ解析』
- ・ 講演者：安田 崇浩（ソネット・メディア・ネットワークス株式会社）
- ・ 講演会場：1F ホール A
- ・ 講演時間：17:20 ～ 18:00

当日は、Amazon Elastic MapReduce を使った下記を紹介します。

■講演概要

近年のインターネット広告では、複数の広告会社が 1 ページビュー毎にオークションに参加して広告を配信するリアルタイムビidding（RTB）という取引が行われています。また国内でも 1 秒間に数万件以上の取引が行われており、当社も『Logicad』を通じて参画しています。現在、最適な広告を配信するために、オークション取引や落札後の広告配信のログを MessagePack/RabbitMQ で処理し、Amazon S3、Elastic Map Reduce、DynamoDB 等の Amazon Web Services を活用して分析しています。その他オークション取引、広告配信で利用している技術もあわせて紹介します。

『Logicad』は、大規模な配信ログ、オーディエンスデータを高速かつ安定的に処理することが可能なシステムインフラを備え、独自のアルゴリズムを用い、RTB（※）にも対応した自社開発の広告配信最適化プラットフォームです。

■ 『Logicad』の主な機能

- －CPA 最適化配信
- －CPC 最適化配信
- －上限 CPM 設定配信
- －配信時間調整
- －フリークエンシーコントロール
- －RTB に対応した広告配信
- －リターゲティング配信
- －カスタマイズ配信
- －オーディエンスターゲティングの高度化

■ 『Logicad』の RTB 接続対応先

- －『TrustClick』（当社運営アドネットワーク）
- －『Google DoubleClick Ad Exchange』
- －『OpenX Market Japan』

※RTB（Real Time Bidding）

1 インプレッション毎にリアルタイムで入札が行われる形式

※ソネット・メディア・ネットワークス株式会社は、

ソネットエンタテインメント株式会社（サービス名称：So-net）の子会社です。